

# 戦争体験を聞く 第6回

今回は、患者のKさん(88歳・男性)に、看護師の西端 早耶香さんがお話しを聞き、その報告をしました。



太平洋戦争中は一七〜一八歳で函館におり、造船所で働いていた。戦時中は一七隻の船を製造した。中には五千トンもの船もあった。製造した船は物資を届けに戦場へ向かったが、一隻も戻っては来なかった。一四〜一五歳の頃に訓練を受けていたが、自分が戦場に行くことはなかった。空襲も受けたが、港の完成していない船に隠れて凌いでいた。一〇〇mよりも低い低空を飛んできていたとのこと。造船所にはアメリカ人やイギリス人の捕虜があり、一緒に働いていた。その人たちから終戦前に「日本はあと一年くらいで降参する」と言われていた。今になって思えば、原爆のことだったんだと思う。

戦時中に一番困ったのは食べ物。配給は芋やカボチャでお米は食べられなかった。配給以外のものは食べられないので、裏で取引されているお米などを買い出しに行った。見つかれば警察に逮捕されてしまうので、霊柩車に乗って行っていた。

戦時中から「戦争なんかくだらない。なにが天皇陛下万歳だ。」と思っていた。戦争について「もう二度としてはならない！」

# みんなの願いを持って広島で学んでいきます！

脇坂謙一郎さん  
(放射線技師)  
募金をしていただいた患者さんや職員に感謝。放射線技師として核兵器をなくすことを訴えたい。怖さもあるが、楽しみです。



## 2人に託したいこと

- 平和と憲法を守ることを訴えてきて下さい。
- 日本人はみな注目している大会です。考えすぎず、勉強してください。
- 「戦争させない」大会だと思う。憲法を変えてでも戦争をする政府だ。ナチスは他民族を殺しただけでなく、自国の弱者も抹殺した。
- 30年前、地域に支えられた運動の一つとして芦別のお寺のツリガネを鳴らす運動を行い、一斉にツリガネが鳴った。
- 高校3年生のとき原水禁大会に行った。自分の感じたことを大切に持って帰って伝えてください。

木村 志穂さん(看護師)  
募金に感謝します。昨年の戦争法反対のたたかい、世界中でテロが多発、参議院選挙で3分の2の議席が改憲派が占めるなど、複雑で難しい情勢であるが、「戦争はしてはいけない」声を大きくしていきたい。

- 勤医協に入ったころはフーン？と思っていたが、平診9条の会で勉強させてもらって、戦争はだめと思うようになった。
- たくさん勉強して、自分の感じたことを自分の言葉で報告してください。

が一言発言しました。

七月二五日、原水禁大会代表派遣壮行会を兼ねた運営会議を一七名の参加で開催しました。「戦争体験を聞く」「ミニ学習」「代表派遣者の決意表明」を聞いて参加者全員

# かべしんぶん 平診九条の会

2016年8月号  
(通算33号)  
発行：平診9条の会

## 野党は共闘！

参議院選挙では1人区で野党共闘候補11人が勝利。次回の衆議院選挙でも「できる限りの」協力をするを野党4党は7月26日確認しました、

**ミニ学習 今年の原水禁世界大会の意義、私はこう考える**  
**片岡 桐郎さん（平診事務長）**

原水禁世界大会の始まったきっかけは、1954年3月1日のビキニ環礁でのアメリカの水爆実験で第五福竜丸が被ばくした事件からです。核兵器廃絶を求め、被爆体験を語り継ぎ、草の根の運動を行うことは、被爆者と連帯することにつながると思う。



今年5月にアメリカのオバマ大統領が広島を訪問し、被爆者にも面会した。広島の演説で「核を有する国々は、勇気をもって恐怖の論理から逃れ、核兵器なき世界を追求しなければならない。」と述べたが、本気で核廃絶を進めるには、「核抑止論」ではなく「核兵器の全面禁止」に踏み出すべきです。そして紛争解決には核兵器の数を競うことではなく「平和的・外交的」にしか解決の道はないと思う。

国連ではこの20年間、核兵器の禁止条約の交渉開始を求める決議が7割を超える賛成で採択し続けてきたが、その具体的な議論は行われていない。

大会の代表の2人には、広島で目で見て感じて帰ってきて欲しい。そして多くの方へ平和の尊さや核兵器廃絶の思いを伝えてください。

注：「おこり地蔵」の紹介をする予定でしたが、時間の都合で省略しました。「9条の会文庫」で購入しますのでご覧ください。



**待合室の「折り鶴展」こんなにも増えました！**



**原水禁大会に持っていく千羽鶴のご協力ありがとうございました。  
カンパも目標の40万円に到達しました！**



平診花畑のあさがおは「平診9条の会」で育てています。今年もみごとに咲かすことができました。

**あさがお写真展**

今年は9月10日健康まつりの日から開始します。

**2人に託したいこと、続き**

- 広島大会に私も行ったが、地域の運動にどう結び付けるかが大切だと思う。
- 高校生の時の思いと今の感じ方の違いを、報告でおしえてほしい。
- 2年前に広島大会に参加した。みんな暑さ対策ばかり言っているが、「雨具」も必需品です。
- 暑さだけでなく蝉の音がすごい・・・それだけで「平和」「いのち」についてジーンと考えさせられます。今回の大会は、戦争の危機が高まっている中で、とても意義ある世界大会だと思う。二人が参加することは誇らしく思う。2人で40万円分勉強してきてください。

**原水禁世界大会報告会**

8月25日(木) 13:30 リハビリ室  
40万円のカンパ、折り鶴、署名のご協力に感謝し、2人の代表が報告します

平診9条の会運営委員会は8月22日(月)午後5:15から開催します。

**一口学習 自民党改憲案は97条を削除。立憲主義を根本から否定するものです**

**日本国憲法97条**

この憲法が日本国民に保障する基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であつて、これらの権利は、過去幾多の試練に堪へ、現在及び将来の国民に対し、侵すことのできない永久の権利として信託されたものである。

日本国憲法と近代立憲主義の核心にある「個人の尊厳」を最高価値とする理念を否定しています。「公益」優先で人権を制約し、権力を縛る憲法から国民と人権を縛り付ける憲法へと逆転しています。